

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2023 年 1 月 29 日
事業所名:	夢門塾ゆうゆう西条

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	3	3	1	・運動時など、窮屈に感じる時はあるが、スペースの確保をしている。
	②	職員の配置は適切である	3	2	2	・送迎や勤務の調整などで配置をしている。
	③	衛生面の管理が行き届いている	6	0	1	・定期的に細かいところの掃除をしている。 ・週替わりで掃除の分担を行い、いろいろな視点から掃除をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	0	・毎日、朝礼時に児童の申し送りや変更点などを共有している。引継ぎノートを活用し、職員全員が把握出来るようにしている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	5	2	0	・保護者様からのアンケートを職員で共有し、支援改善に努めていく。
	⑥	自己評価の結果を公開している	5	2	0	・ホームページで公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	7	0	0	・月1回、職員会議の実施、夢門塾全体研修や専門職会議などに参加している。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	7	0	0	・相談支援専門員さんと保護者様に家庭での様子を伺いながら、半年に1回、目標の見直しをしている。 ・児童発達支援管理責任者をはじめ、理学療法士や児童指導員と話し合い、スモールステップできる目標設定をしている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	6	1	0	・行事予定は職員全員の意見を取り入れている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	7	0	0	・季節の行事を取り入れたり、子どもたちの「〇〇やってみたい」という意見を取り入れ計画している。 ・今後も色々な事に挑戦できるよう新しい活動を取り入れていく。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	6	1	0	・毎月、計画を作成し季節の行事なども取り入れている。 ・一人ひとりに合わせた支援を行っている。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	7	0	0	・主に集団活動だが、子どもたちのその日の様子に応じて個別で対応している。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	2	0	・朝礼時に当日のスケジュールの確認を行っている。 ・個別対応の児童の担当を決め、専門職と支援の内容や方法を話す時間を作っている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	1	0	・記入者が片寄らないように気をつけている。(いろいろな視点での気づきがあるため)
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	0	・モニタリング以外でも気になる様子がある際は、その都度話し合いを行っている。
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っている	5	1	1	・今後も意識して支援を行っていく。	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	2	0	・送迎時に学校での様子や困り感、対応策など話を聞いたり、夢門塾での様子や出来るようになったこと、頑張っていることなど共有している。 ・学校の予定表はホームページからダウンロードしたり、保護者様から行事等で下校時間の変更がある際は、保護者様から連絡を受けている。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	2	3	2	・連絡協議会などで意見交換会を行っている。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	2	5	0	・今後、卒業生が福祉サービス事業所へ移行する際は、情報提供を行っている。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3	0	・研修の参加はなかったが、児童発達支援センターを利用していた児童に関しての困り感など電話や会議を開いて相談している。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	1	0	・学校へのお迎え時に担任の先生や、連絡帳や電話、送迎時に保護者様と連携をしている。必要に応じて、相談支援専門員と情報交換を行っている。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	7	0	0	・契約時に、保護者様が納得、理解していただけるよう丁寧に説明をするようにしている。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5	2	0	・その都度、対応をしている。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	0	2	5	・コロナ過で開催が難しかったが、落ち着いたら保護者様同士で話が出る機会を作りたい。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	0	・苦情はすぐに職員全員に周知し対応している。 ・改善方法を職員全員で検討している。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	7	0	0	・月一回、行事予定表を配布している。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	7	0	0	・ブログや夢だより作成時、保護者様対応時など、十分に注意をしている。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1	0	・必要に応じて送迎時や連絡帳、電話などで行っている。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	0	6	1	・コロナ禍のため実施できていないが、今後は計画をしたい。
	非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	6	1	0
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	6	1	0	・年2回、避難訓練を実施している。 ・祝日や長期休みなどに、消防署や防災センターにて見学や消火体験など行っている。
㉒		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	0	・定期的に社内で虐待防止研修を実施している。
㉓		いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	1	6	0	・現在、身体拘束を行っているご利用者様はいないが、契約時に説明は行っている。
㉔		保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	7	0	0	・与薬表に記入していただき投薬者、薬の空袋の確認を必ず別職員で対応している。
㉕		ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	4	2	1	・インシデント・アクシデントにて共有している。 ・発生した際は、ヒヤリハット報告書に記入し、職員全員で確認し改善点など共有している。